



～ 業務取組発表会 ～
 6月4日（土）の閉所日を利用して、芳春会職員の業務取組発表会を行いました。
 自分でテーマを設定し、令和3年度下半期の業務で実践した事、令和4年度上半期で実践しようと考えている事などを個々に発表し、有意義な時間を過ごすことができました。



♪♪ 音楽療法 ♪♪

音楽療法が再開されました♪
 先生が3人来てくれ、季節の歌を歌い、ベルやピアノを使い音楽を楽しみました。



ウイズ通信

NO.28号
 令和4年6月号

年間目標
 「なかよくしよう」



消防訓練

今回の消防訓練では、「地震があつた時にはどうしますか?」というところから始まりました。皆さん慌てずに落ち着いて避難することができました。



7月の活動内容

- 【日常生活支援学習】
食器洗い
- 【創作活動】
暑中見舞い
- 【運動レクリエーション】
ストラックアウト・水遊び
- 【室内レクリエーション】
魚釣り・かるた



今月の給食



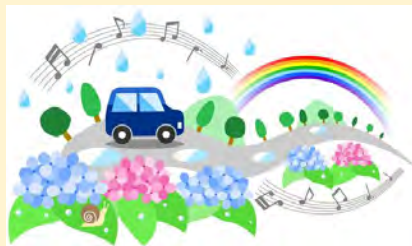
【季節メニュー】

- ・茄子とベーコンパスタ
- ・トマト豆腐サラダ
- ・オニオンスープ
- ・デザート・ご飯

- ・カツ丼
- ・キャベツ昆布煮
- ・漬物
- ・味噌汁

外出報告

・6/21(火) 和歌浦方面ドライブ
 中村・岩橋世歩・奥野・吉田



雨のドライブを楽しみました。

6月の誕生日

田上 真宙 さん
 前田 空 さん



研修報告

研修名：リーダーシップマネジメント研修

日時：令和4年6月8日(水)

研修受講者：山本真起子

マネジリアル・グリット理論でリーダーシップのスタイルの診断を行いました。5つのスタイルがあり、私自身のスタイルは診断の結果、中庸型となりました。

中庸型の特徴として、仕事と人間のバランスを適度にとろうとする何事にもほどほどなタイプとなりました。このタイプは、慣習を好み、妥協することが主たる武器となるというタイプとの結果でした。

では私自身の足りない部分は何か、どのようなリーダーシップを図ればよいのか？課題はたくさんあると考えますが、研修の中で学んだ「リーダーはマネージャー型プレイングマネージャーでなければならない」という言葉がヒントになりました。私の立場に置き換え考えると、本来は管理者兼サービス管理責任者であり、加えて(組織の合理性や合意性をひき出すために)支援員業務も行っている社員のことだということでした。支援員の実際の業務がどうなっているのか理解できていなければ、管理者の業務を行うことができないと講師からの話もありました。私の業務の一つである個別支援計画を立てる上でも、現場で利用者さんのこと、ご家族の思い、支援員さんの業務がわからなければより良い計画を立てることも難しくなります。その為にも俯瞰で見る立場にありながらも現場での業務を支援員さんと一緒に行える管理者でありたいと強く思いました。

また、目標達成のためのチームワークづくりをするには、情報の共有化を深めていくことが必要で、特に上司からの報連相、「情報によるマネジメント」は私が取り組んでいきたいことであると感じました。支援員と情報を共有することにより、結びつきを強めていきたい。情報を伝え、共感をもって働いてもらえるようなチーム作りをしていきたいと思えます。